

お元気ですか？

暑中お見舞い申し上げます。

夏の暑い時期、お変わりありませんか。

お住いの気になること、リフォームについてのご相談など

お気軽にお寄せください。暑さ対策ご相談ください。

暑さ厳しき折、くれぐれもご自愛のほどお願い申し上げます。

令和元年 盛夏

① 「秋山歯科」完成しました

津山市川崎に歯科医院が完成しました。
「歯医者っぽくないから通いやすい」をコンセプトに設計した、
温かみのある木をふんだんに使った空間です。

見どころ ①

木のぬくもりが
感じられる内装
建物も自然素材にこだわ
っており、「木のぬくもり」
が感じられる落ち着いた
内装です。



木のぬくもり溢れる院内

見どころ ②

省エネ建築
「BELS」-ベルス-
「BELS」換算基準
★★★★4つ星
取得建築。

見どころ ③

バリアフリー
ご高齢の方や、足元が不安な方でも気軽に来院
いただけるように、入口は
スロープで、院内も段差を
なくしております。



明るく
広々とした
待合スペース

見どころ ④

キッズスペース
お子様が楽しく来院
できるようにキッズ
スペースを設けてお
ります。



木のおもちゃで遊べる
キッズスペース

見どころ ⑤

土足で上られる
靴を履いたまま院内に入
れるので、靴の着脱に不
安がある方も安心して
ご来院いただけます。



天窓から自然光が差し込む空間



② 「薪ストーブのある ゼロエネルギーハウス」 完成しました



見どころ

ZEH
(ゼロエネルギーハウス)

「省エネ」「薪ストーブ」「子育て」をテーマにした
住宅です。自然素材を使用した木の温もり溢れる
空間。ZEH(ゼッチ・ゼロエネルギーハウス)モデル
ハウスです。見学予約受け付けております。

家全体を暖める
薪ストーブ

地松の丸太梁

松の天板の
オーダーキッチン

職人さん
手作りの建具

無垢の
ナラフローリング

珪藻土・畳・和紙
などの自然素材

子供がのびのび育つ
間取り



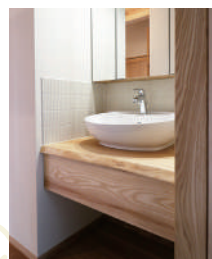
土間に設置した
薪ストーブ

勾配天井に丸太梁が
特徴的なLDK

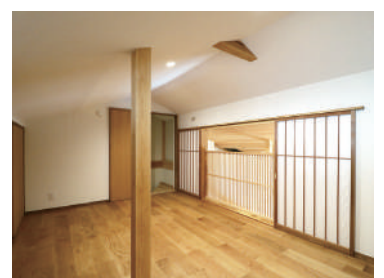


収納力に優れた内玄関

松の一枚板で作ったオーダーキッチン



造作の洗面台



2階子ども部屋

ショールーム

今月のオススメ商品

～薪ストーブ・アウトドアにおすすめ!～

日本製



グリップ部のビーチ材が握り
手にフィット感を与え、本体の
形状と弾力性が使い勝手の
良さを発揮し、先端の凹凸が
スムーズなつかみを実現。

火ばさみ …… 3,200円(税別)

・材質/ステンレス、グリップ:ビーチ材
・サイズ/L:47cm

スタッフ紹介

ファイヤーワールド岡山 店長
まきの のりこ
牧野 典子



担当業務 薪ストーブ、ホームページ作成、不動産業務など

趣味・好きなこと 雑貨屋めぐり

家づくりへの思い 薪ストーブで、心も体も暖かい家
住む人が幸せになれる空間づくりを心掛けています。

お客様へのひと言 日々の暮らしが豊かになるように、家づくりを一緒に
楽しみましょう。

HOUSE 家づくりの豆知識

スタッフが毎月交代して家づくりの豆知識をご紹介します。今月の担当は設計の高山昭彦です。



日本初の環境共生住宅です

生涯に5つの自邸を建てた建築家/藤井厚二。

その究極の住まい「聴竹居(ちようちくきょ)」は昭和3年に京都大山崎に建設されました。国の有形重要文化財(建造物)で、日本の近代建築20選に選ばれ環境共生住宅の原点といわれる建物です。当時多くの西洋建築が建つ中、日本建築の良さを忘れてしまっていることに危惧を抱きこの国に相応しい住宅を追求したものです。

広島県福山市に生まれ。地元の福山中学校を卒業後、岡山県の第六高等学校(後の岡山大学)を卒業後、22歳で東京帝国大学工科大学建築学科に入学。卒業後7年間竹中工務店に勤務した後、京都帝国大学工学部建築学科で教壇に立ち「日本の気候風土に適合した住宅とはどのような住宅か」を環境工学の視点から科学的に追求されました。エアコンこそありませんが当時としてはめずらしい冷蔵庫を欧州から取寄せています。オール電化住宅でももちろん日本初です。

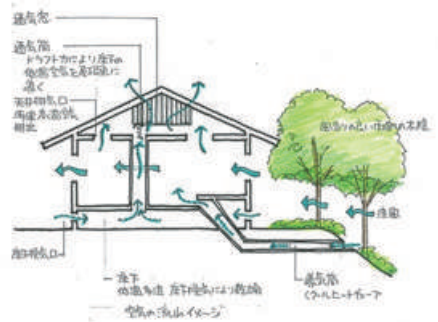
環境共生住宅として様々な試みがなされています。夏季の暑さを涼しく過ごすために眼下の淀川から木々の木陰を登ってくる涼しい風を

20m下の山腹から土管にて和室下の框部分より室内に取り込んでいます。床下からは通気筒で屋根裏～妻側通気窓へと圧力差によりゆるやかに通風換気。天井にも開閉可能な風の通り道を設け、さらに5枚の和紙を重ね張りして湿気を取る工夫がされています。

風の通り道を設け、さらに5枚の和紙を重ね張りして湿気を取る工夫がされています。

夏は日差しをカットし冬には室内深く入れるために、縁側の軒の出について建物の角度、太陽高度から計算して決められています。眼下のパノラマビューを確保するために、建具上部にすりガラスを入れることにより軒裏が視界に入らないように考慮されています。引き違い木製建具については閉めた時のガタツキをなくすために端の部分を僅かに高くして、密閉感を高めるなど細かい工夫がされています。畳に座っている人と、椅子座の人と視線が合うように和室の高さを調整してあります。和と洋も共生させ目に見えないものも配慮された住宅となっています。

竹の音を聴く居として名づけられたのが「聴竹居」です。見学会も開催されていますので是非訪れてみてください。



薪ストーブのワンポイントアドバイス

WOOD STOVE 安全快適 薪ストーブライフのために知って得する情報満載。

薪ストーブのメンテナンス

薪ストーブもシーズンオフに入り、メンテナンスの季節になりました。長く、そして安心して使用するために、最低1年に1回を目安にメンテナンスしましょう。

ストーブ本体

シーズンが終了したら、炉内や灰受け皿の灰をできる限りきれいに取り除きます。灰は水分を吸収しやすく、放置しておくとかビの発生や錆の原因になることもあります。取り除いた灰は、来シーズンのために保管しておきましょう。また日本の気候は湿気が高いため、雨の多い年や室内が湿気た状態が長時間続くと、ストーブ本体が錆びることがあります。錆びた場合は金属ブラシや紙ヤスリを使って錆を擦り落とし、研磨材などで表面を磨いた後に専用ポリッシュをかけることできれいになります。



煙突

- どんなに状態の良い薪を使用しても、必ず煙突内に煤やタールが付着します。また、乾燥が不十分な薪を燃やすと、薪に含まれる水分やヤニが燃焼する過程で生成される黒褐色のクレオソートという物質が発生しやすくなり、炉内や煙突内部に固着します。メンテナンスをせずに放置しておくと、それらが堆積して煙突の内径を狭めてドラフトが弱まり、煙をうまく排出できず逆流しやすくなります。煤やタール、クレオソートは可燃性のため、万一引火すると煙道火災の原因となり大変危険です。煙の排出口であるトップ部分も忘れずきれいにしましょう。



消耗部品の交換

一般的にはガスケットと触媒は3～5年置きに交換するのが目安です。ガスケットとは本体の密閉度を高めるためにドアなどの開閉部分に付いているヒモ状のグラスファイバーで、ガスケットは開閉回数に比例して徐々に硬くなり密閉度が低くなります。紙を挟み込んだ状態で扉を閉め、紙が簡単に引き抜けるようであれば、交換の目安です。



故障の原因

- 薪ストーブの故障の原因のほとんどが「過燃焼(温度の上げ過ぎ)」といわれています。つい炎が見たくなり薪を入れてしまいがちですが、小さな炎がゆらゆらと立ち薪が崩れ赤々となっている「熾火(おきび)」の状態が一番高温です。炉内の湿度は、表面温度の2～2.5倍といわれているため、炎が立っていないからと次々に薪を追加していくと、炉内温度が上がりすぎて歪みやひび割れの原因となります。薪ストーブ用の温度計を使用し適切な温度(表面温度が200～300℃)で管理しましょう。



ファイアーワールドでは、5月～8月までをメンテナンスシーズンとして巡回しております。ご依頼の場合は、お早めにお問合せください。





お客様の声

岡山県苫田郡鏡野町 H様邸
インタビュー：2018年11月
[新築]2018年11月

昨年11月に完成したH様邸は、自然に佇むシンプルな平屋の家です。周囲を木々に囲まれた、のどかな風景の中に建てられた週末住宅。日々の喧騒から離れリラックスするための工夫が詰まった素敵な住まいについてご夫婦にお話を聞かせて頂きました

家を建てようと思ったきっかけは？

自然の中で暮らしたいと思っていました。田舎暮らしに憧れて、3年前に現在の土地に建つ築60年程の古民家を購入しましたが、冬の寒さと雨漏りに悩まされ、快適な住まいを求めて建て替えを決意しました。今は週末住宅ですが、ゆくゆくは永住して、畑をしたり薪を作ったりしながら、ゆっくりと過ごしたいと思っています。

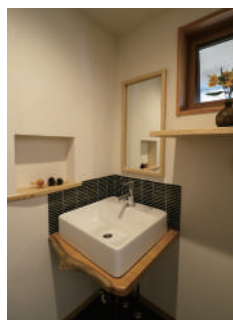


兵恵建設との出会いは？

3年前に薪ストーブショールームでダッチオーブンを購入しました。その後、家の建て替えを検討しているときにホームページで兵恵建設さんを知りました。そこで初めて兵恵建設さんの薪ストーブショールームだったと分かったのです。電話をするとすぐに社長さんが来てくださって、その時に建て替え前の古民家についてどこが気に入っているかという話になったところ、屋根を低く抑えて、軒を手が届くほど深く出しているところでしょうかと言われ、まさにその通りだと思っていたので、私たちの気持ちを分かってくさるのだと思いました。

建築中の感想は？

インターネットで色々調べて自分の希望をその都度、現場担当の専務さんに相談しました。無理な提案にも一生懸命考えてくださって、対応していただきました。途中で薪ストーブの後ろの壁をベンガラ色にしたいと言ったときも、苦勞されていたと思いますが、変更に応じてくださいました。木のオーダーキッチンが社長の提案です。コンロとシンクがセパレートタイプのアイランドキッチンで外の景色を眺めながら調理できるところと、ぐるぐると回れる動線がお気に入りです。犬2匹のスペースを優先して間取りを決めることができたことも良かったです。



完成した住まいへの感想は？

薪ストーブやキッチンをこれからどのように使っていくのか楽しみで、薪ストーブ料理にも挑戦してみたいです。玄関ホール西側の掃き出し窓からの眺望がお気に入りです。自然の景色を眺めながらゆっくりと過ごしたいです。

あとがき

自然に溶け込むシンプルでコンパクトな住まい。外と中とのつながりを感じられる間取り。必要最低限の中に自分たちのこだわりを取り入れた暮らし。H様のお話からは自然の中でのスローライフを楽しまれている様子が伝わってきました。周囲の山々と薪ストーブの炎を眺めながらゆったりと時が流れているようでした。

編集後記

小暑を過ぎ、夏本番を迎えました。わが家では新居で迎える初めての夏になります。生活してみて、風の通りが良い窓の配置になっているなあと改めて実感しています。今後は猛暑を涼しく過ごせるように工夫しながら過ごしたいと思います。皆様も熱中症などにはくれぐれも気を付けてお過ごしください。

牧野典子(ファイヤーワールド岡山店長)

庭のヤマボウシの花が今年も咲きました。



一級建築士事務所
株式会社 **兵恵建設**
HYOE KENSETSU



兵恵建設 <http://hyoe-kensetsu.com>
ファイヤーワールド岡山 <http://fireworld-okayama.com>

〒708-0006 岡山県津山市小田中2270-2
TEL (0868) 24-5772 FAX (0868) 24-2309

ご意見・ご感想を、ぜひお聞かせください。 hey-hey@amber.plala.or.jp

最新情報もFacebookで随時配信中。チェックしてみてくださいね。